

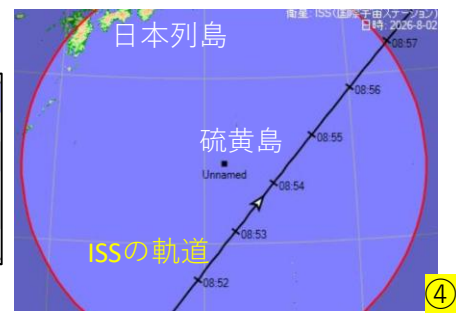
2026年8月5日

ISSの軌道を調べるサイトのなかでHeavens Above (へぶんずあばふ) は、簡単で便利です。観測位置・観測日・衛星名を設定します。ISSの場合は衛星カタログ番号も不要です。観測地点の時間帯を使用します。8月2日午前に太平洋を通過が手掛かりです。

観測場所設定：硫黄島  
(24.7871,141.322)

| 事象       | 時刻       | 高度  | 方位角        | 距離 (km) |
|----------|----------|-----|------------|---------|
| 昇り始め     | 08:48:23 | 0°  | 210° (南南西) | 2,330   |
| 到達高度 10° | 08:50:30 | 10° | 205° (南南西) | 1,472   |
| 最高通過点    | 08:53:42 | 49° | 129° (南東)  | 535     |
| 下降高度 10° | 08:56:55 | 10° | 53° (北東)   | 1,480   |
| 地平線に沈む   | 08:59:03 | 0°  | 47° (北東)   | 2,346   |

<https://www.heavens-above.com/>



④

# YACかわら版739

台風13号



@astro\_anil

<https://pbs.twimg.com/media/HOTyFvXWAAAE1-4?format=jpg&name=900x900>

①

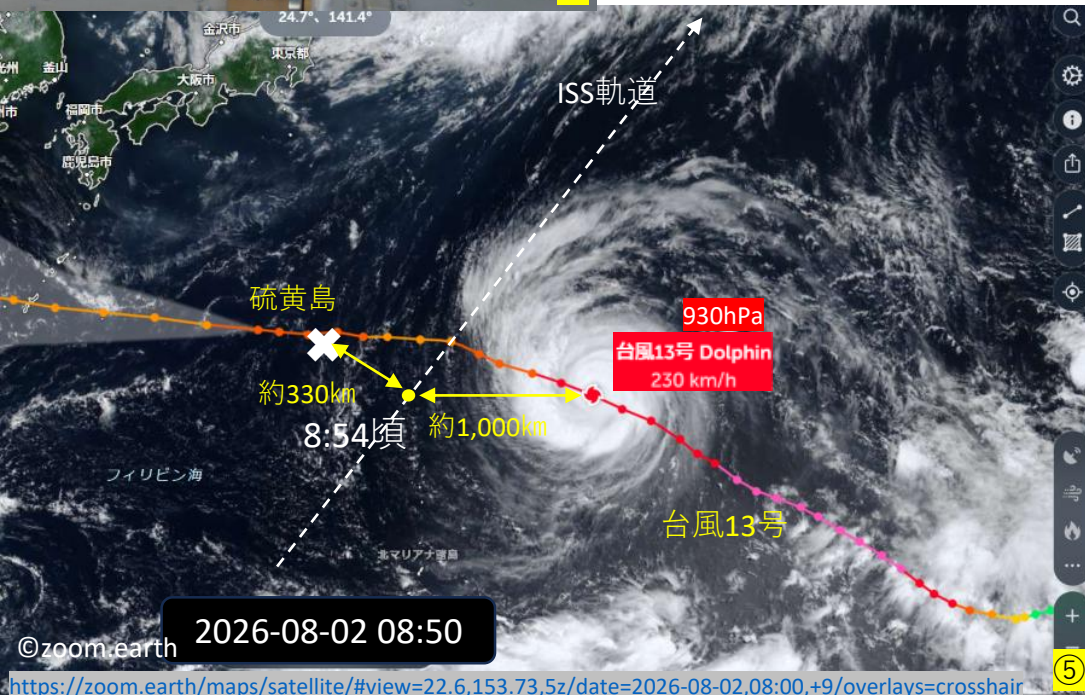


@astro\_anil

②

キューポラは、ISSの観測用モジュール。ロボット操作やドッキングした宇宙船を観察可能。青い地球の観測所にもなる。

③



2026-08-02 08:50

@zoom.earth

<https://zoom.earth/maps/satellite/#view=22.6,153.73,5z/date=2026-08-02,08:00,+9/overlays=crosshair>

⑤

油井宇宙飛行士は、2025年8月から2026年1月15日にかけて、Crew-11のISS第73/74次長期滞在クルーとして約166日間滞在しました。その間ISSのキューポラから、数多くの美しく興味深い画像を提供していました。

現在ISSに搭乗している第74/75次長期滞在クルーのNASAのアニル・メノン宇宙飛行士は、8月2日2:27 AM・ISSのキューポラから台風13号を撮影し次のコメントをアップしました。

①

太平洋上空のISSのキューポラからスーパー台風イルカの壮大な景色を撮影しました。現在、東アジア沿岸に向かって

\*イルカとは台風13号のこと

ISSは高度約420kmで地球を約90分で1周(1日約16周)しています。本原稿執筆の8月5日12:00頃、非常に強い勢力の台風13号は北緯25.6度、東経136.8度です。

この画像撮影時、ISSはどこにいたのでしょうか。「8月2日朝」軌道上を北上しているときに、進行方向の右手側側の窓から、巨大な台風13号の渦巻きをみたのではないのでしょうか。青い台風の眼まで約1,000km。地球と宇宙の境目のカーブとISSが美しいです。

①⑤

アニル・メノン宇宙飛行士が8月2日に台風をキューポラから撮影した頃の軌道を探りました。

④

8月2日8:53頃硫黄島から観測すると、高度49° 南東129°をISSが通過時でしょうか。

台風13号位置：(22.6,153.6)

ISSの直下位置：硫黄島南東約330km (22.9, 143.8)

見慣れている気象衛星の画像も宇宙からの画像ですが、ISSからの画像は一味(ひとあじ)異なるものを感じませんか。